２０２６年４月２１日

その他

【警視庁からのお知らせ】
ネット画面上の指示による「不審なキーボード操作」にご注意ください

平素は十六銀行のインターネットバンキングをご利用いただき、誠にありがとうございます。

現在、警視庁より「クリックフィックス」（※）と呼ばれる、巧妙なウイルス感染の手口について注意喚起が行われています。ウイルスに感染すると、**インターネットバンキングのＩＤ・パスワード等が盗まれ、不正送金などの被害に遭う恐れがございます**ので、十分にご注意ください。

※　「クリックフィックス」は、ウェブサイト閲覧中に「偽の認証画面」を表示させ、お客さま自身の操作でウイルスを動かそうとするものです。

■　手口の詳細

ウェブサイトの閲覧中に偽の認証画面を表示し、以下のようなキーボード操作を促された場合は、詐欺を疑ってください。

- 「Ｗｉｎｄｏｗｓロゴキー　＋　Ｒ」を押すよう指示される
- 「Ｃｔｒｌ　＋　Ｖ」（貼り付け）を促される
- 「Ｅｎｔｅｒキー」押すよう指示される

【十六銀行からのお願い】

当行の認証手続きにおいて、当行がお客さまにこのようなキーボード操作（特にＷｉｎｄｏｗｓロゴキー　＋　Ｒ）を求めることは**絶対にありません**。

■　被害に遭わないために

- **指示に従わない**：画面の指示通りにキーボード操作を行わないでください。
- **不審なリンクを開かない**：メールや広告のリンクを安易にクリックしないようご注意ください。

■　万が一、不審な操作をしてしまった場合

指示に従って操作を行ってしまった、あるいは身に覚えのない送金履歴がある場合は、速やかに下記までご連絡ください。

【緊急時のお問い合わせ先（十六銀行）】

電話番号：０１２０－６９－５４１６　（受付時間：２４時間３６５日）

以　上

サイバー警察局便り

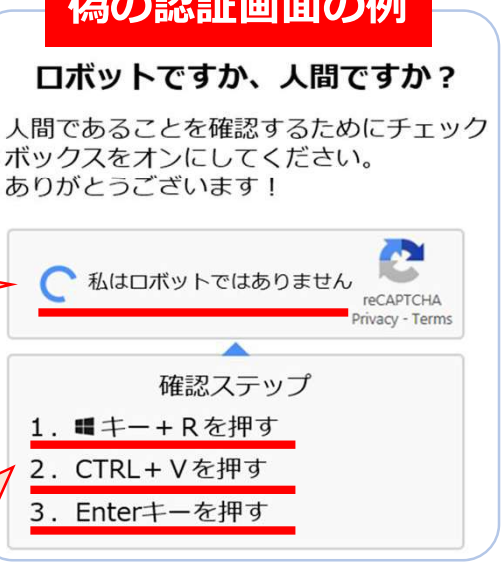
Cyber Police Agency Letter　2025 Vol.7 (R7.10)

「私はロボットではありません」偽画面に注意！

ウイルス感染の手口 "ClickFix（クリックフィックス）" とは

- パソコンなどの利用者を誘導し、利用者自身に不正コマンドを実行させるサイバー攻撃手口の一つである"**ClickFix**"を観測
- メールなどから偽の認証画面に誘導。指示どおりに実行すると**ウイルスに感染**

偽の認証画面の例



クリックすることで不正コマンドをコピー

1. ⊞ + R ：「ファイル名を指定して実行」欄を表示
2. Ctrl + V ：不正コマンドを貼付
3. Enter ：不正コマンドを実行

上記の操作によりウイルスに感染

ウイルスに感染してしまうと…？

ID・パスワードやデータを窃取されるほか、様々な攻撃を受ける原因に。

インターネットバンキングやクレジットカードの**不正利用**

企業のシステムに侵入され**ランサムウェア被害**

被害を防ぐために押さえておくべきこと

- **不審なメールなどのリンクをクリックしたり、不審な広告を開いたりしない**
- **認証画面で指示された不審な操作を安易に実行しない**

特に ⊞ + R に注意！

企業のシステム担当者向け

PowerShellなど悪用されがちな正規プログラムの実行監視や利用制限による対策をお願いします。

警察庁 National Police Agency